

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

初めての方も「失敗しない」ための



今年度のラストチャンス！

広報研修会（広報紙編）



- 「分かりやすい・伝わりやすい」の作成スキルを習得したい方
- 「読まれる・伝わる広報へ」レベルアップしたい方
- 来年度（次回）から「広報紙」を変えたい方
- 個人演習を通じて、1日で目を惹く「広報紙」を作ります！

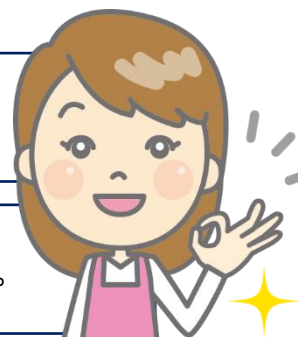
研修内容

講義

- ・広報とは ・記事の企画の仕方 ・見出しのつけ方
- ・長文の書き方 ・写真の基本 ・デザインの法則等

ワーク ショップ

- ・実際に個人ワークを中心に行いながら広報紙の演習をします！
- ・悩みに寄り添う資料作成の参考のため、広報紙を1部ご提出お願いします。
- ・新型コロナウイルス感染予防対策を徹底します。



講師

社会を動かす宣伝力・つながりをつくるデザイン
株式会社 きかんしコム 代表取締役社長 岡本 一也 氏

日時：令和3年 | 2月3日（金） | 10:00～16:30

会場：大阪府社会福祉会館 301号室

対象：福祉施設、社協等の広報紙担当者等

定員：50名（先着順） 受講料：5,000円

締切：11月16日（火）定員に達し次第締め切ります。

※受講決定された方には締め切り後1週間以内に受講決定メールを送信します。
※持参物、受講料の振込先、期日等は受講決定メールをご参照ください。



お問い合わせ・お申込み先

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ
【担当：金・赤松】TEL：06-6762-9035
URL：<http://www.osakafusyakyo.or.jp/kensyu-c/>

★研修グループHPより簡単申込★

研修申込は
こちら



※新型コロナウイルス感染拡大や地震等自然災害により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください。